

待機児童解消への取り組みについて ～3ヶ年で待機児童0を目指す！～

全国的な問題である「待機児童問題」については、当市でも例外ではありません。現在、海老名市の待機児童数は、50人（平成31年4月1日現在）です。

要因としましては、海老名駅周辺地区の開発による転入人口の増加や海老名駅周辺及びさがみ野駅周辺地区への入園希望が集中しており、これらの地区は、特に待機児童数が多いのが現状。

そのため、これらの地区の待機児童解消を目的とした取り組みを実施し待機児童0を目指します。

【地区ごとの取り組み】

海老名駅西口地区（扇町、泉ほか） 待機児童：12人
<ul style="list-style-type: none">・民間認可保育所を新設（上郷・定員76人）令和元年10月開園・民間認可保育所を誘致（定員90人）・公共施設等を活用し、保育施設の設置を検討
海老名駅東口地区（勝瀬、中新田） 待機児童：2人
<ul style="list-style-type: none">・民間認可保育所を新設（めぐみ町・定員60人）令和4年10月開園予定・小規模保育施設を新設（中央・定員19人）令和2年4月開園予定・企業主導型保育園を新設（中央・定員30人）令和2年10月開園予定
かしわ台駅周辺地区（柏ヶ谷） 待機児童：13人
<ul style="list-style-type: none">・小規模保育施設を新設（かしわ台駅前・定員19人）令和元年10月開園・既存幼稚園を幼保連携型認定こども園に移行 令和2年4月移行予定（柏ヶ谷・定員170人／うち保育所部分の定員54人）
さがみ野駅周辺地区（東柏ヶ谷） 待機児童：18人
<ul style="list-style-type: none">・小規模保育施設を誘致（東柏ヶ谷・定員19人）・空き店舗等を活用し、保育施設の設置を検討

【取り組み目標】

上記の取り組みにより、待機児童50人中、45人分（9割）を解消し、その他の地区については、既存施設の面積・保育士配置などで可能な限り受け入れをすることで待機児童0を目指します。

◎この件に関するお問合せ

海老名市保健福祉部保育・幼稚園課 電話046・235・4824

【参考】市内待機児童一覧（平成31年4月1日現在）

地 域		待機児童						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
北部地区	東柏ヶ谷	-	11	7	-	-	-	18
	柏ヶ谷	-	11	2	-	-	-	13
	国分北	-	-	1	-	-	-	1
	上今泉	-	3	-	-	-	-	3
	下今泉	-	3	-	-	-	-	3
	上郷	-	1	-	-	-	-	1
	扇町	-	1	1	-	-	-	2
	めぐみ町	-	-	-	-	-	-	-
	泉	-	2	-	-	-	-	2
	望地	-	-	-	-	-	-	-
	北部地区 計	-	32	11	-	-	-	43
中部地区	中新田	-	-	1	-	-	-	1
	さつき町	-	-	-	-	-	-	-
	河原口	-	-	-	-	-	-	-
	中央	-	-	-	-	-	-	-
	国分南	-	-	-	-	-	-	-
	勝瀬	-	-	1	-	-	-	1
	大谷北	-	-	-	-	-	-	-
	大谷南	-	-	-	-	-	-	-
	浜田町	-	-	-	-	-	-	-
	国分寺台	-	-	-	-	-	-	-
	中部地区 計	-	-	2	-	-	-	2
南部地区	中河内	-	-	-	-	-	-	-
	上河内	-	-	-	-	-	-	-
	杉久保北	-	-	2	-	-	-	2
	杉久保南	-	1	-	-	-	-	1
	今里	-	1	-	-	-	-	1
	社家	-	1	-	-	-	-	1
	中野	-	-	-	-	-	-	-
	門沢橋	-	-	-	-	-	-	-
	本郷	-	-	-	-	-	-	-
	南部地区 計	-	3	2	-	-	-	5
計	-	35	15	-	-	-	50	